

プログラム

1. 開会式 9:30 ~ 9:35

大会長挨拶：呉 宗憲（東京医科大学小児科・思春期科学分野）

2. 一般演題（虐待・暴力） 9:35 ~ 10:15

座長：佐藤 明弘（南町田こどもクリニック）・森内 優子（イムス富士見総合病院小児科）

- 1) 残虐動画を繰り返し視聴し、自宅内閉居、暴力が悪化した自閉スペクトラム症11歳男児の一例
高瀬 菜々子（東京都立小児総合医療センター児童思春期精神科）
- 2) 多胎育児に加え、家族間生体移植による負担から父親が虐待に至った乳児例
押方 悠仁（足利赤十字病院小児科）
- 3) きょうだい間の性的虐待が疑われ対応に苦慮した症例
石田 悠（東京医科大学小児科・思春期科学分野）
- 4) 小児病棟における付き添い入院中の虐待リスクと対応マニュアル整備への取り組み
阿久津 朱伽（静岡市立清水病院小児科）

3. 特別講演 1 10:25 ~ 11:25

・落語から学ぶ～つながるコトバ～

演者：三遊亭楽生

4. 一般演題（調査・研究） 11:30 ~ 12:20

座長：石井 和嘉子（日本大学医学部小児科系小児科学分野）・山田 慎二（長尾県立こども病院こころの診療科）

- 5) 都会の子どもたちを対象とした農業体験グループ活動の取り組み
南 めぐみ（フリーランス臨床心理士・言語聴覚士）
- 6) 家庭内事故のリスク因子についての後方視的検討
平泉 泰琳（済生会宇都宮病院小児科）
- 7) 「星と波描画テスト」の描画完成に影響を与える発達要因
徳永 千和（ハレルヤこども園）
- 8) 小児神経性やせ症における心理的評価の検討：入院治療前後の変化について
岩波 純平（獨協医科大学埼玉医療センター子どものこころ診療センター）
- 9) 身体症状により児童思春期精神科を受診した症例の心理社会的因子の検討
森崎 敦夫（東京都立小児総合医療センター児童思春期精神科）

5. 教育セミナー 12:25 ~ 13:25

・つなげる見立て、つなげる薬物療法

演者：押淵 英弘（東京女子医科大学精神医学講座） 座長：石田 悠（東京医科大学小児科・思春期科学分野）

協賛：武田薬品工業株式会社

6. 症例検討会

13:35 ~ 14:35

A) ARFID：「からだ」と「ところ」をつなぐ

症例提示：井神 健太（順天堂大学小児科） 司会：中村 明雄（順天堂大学小児科）

SV（医師）：大谷 良子（獨協医科大学埼玉医療センター子どものこころ診療センター）

SV（心理士）：黒澤 礼子（順天堂大学医学部附属順天堂医院小児医療センター）

SV（MSW）：原田 なな子（東京医科大学病院医療福祉相談センター）

B) ト라우マ：今と過去をつなぎ、「これから」につないでいく

症例提示：中村 俊一郎（慶應義塾大学医学部小児科学教室） 司会：石田 悠（東京医科大学小児科・思春期科学分野）

SV（医師）：宮本 信也（筑波総合クリニック）

SV（心理士）：稲森 絵美子（東京医科大学病院小児科）

SV（精神看護専門看護師）：河野 佐代子（慶應義塾大学病院看護部）

7. 一般演題（連携・支援）

14:45 ~ 15:35

座長：田中 恭子（国立成育医療研究センターこころの診療部）・牧野 仁（新潟県立吉田病院）

10) 子ども療養支援士による関わりが有用であった分離不安の1例

軽部 春帆（イムス富士見総合病院小児科）

11) 多彩な身体症状から詐病も疑われたが身体的治療とカウンセリングの併用により予期不安緩和が症状改善につながった1例

飛田 鮎太（あしかがの森足利病院リハビリテーション科）

12) 不登校児支援における療育・保護者支援・関係機関連携による支援構造化の有効性の検討：9歳男児の事例を通じて

齋藤 奈実（南町田発達支援室マナココ）

13) 母の度重なる病状悪化を誘因としてPTSDを発症した7歳女児における母親支援の意義

中村 俊一郎（慶應義塾大学医学部小児科学教室）

14) 自閉スペクトラム症を併存した神経性食思不振症の治療経過～小児科と児童精神科の連携～

大谷 安奈（東京都立小児総合医療センター児童思春期精神科）

8. 特別講演 2

15:40 ~ 16:40

・隠れたつながりを解き明かす：不定愁訴に潜む先天代謝異常症

演者：志村 優（千葉県子ども病院代謝科） 座長：宮島 祐（東京家政大学）

9. 一般演題（検査・治療）

16:45 ~ 17:35

座長：岡田 剛（岡田病院）・岩崎 美奈子（東京学芸大学教育学部教育心理学講座）

15) 箱庭療法などによるイメージ表現の体験が起立性調節障害の症状改善に寄与した1例

吉本 侑平（イムス富士見総合病院小児科心理）

16) 検査バッテリーが有効であった15歳不登校児の一例

志満 南海（東京女子医科大学足立医療センター小児科）

17) 吃音を背景に社交不安・不登校に陥った思春期男児に心理社会的なアプローチが奏功した1例

富里 周太（慶應義塾大学医学部耳鼻咽喉科頭頸部外科学教室）

18) 大規模言語モデル(LLM)を用いた半構造化心理アセスメント支援の提案

稲垣 仙人（工学院大学工学部電気電子工学科）

19) 摂食障害診療の悩ましさ：困りながら拒む彼らとどうつながり続けるのか？

松島 奈穂（獨協医科大学埼玉医療センター子どものこころ診療センター）

10. 閉会式

17:45 ~ 18:00

大会長閉会挨拶（呉 宗憲）

次期大会長挨拶（岡田 剛）

優秀演題賞表彰